

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日 更新

事務事業名		水道事業建設改良事業（配水管等）			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	水道局	課長名	大塚 勝己
	施策	17	水の保全・安定供給		所属課	水道課	担当者名	飽本 哲平
	業務分野	59	水の安定供給		所属班	水道班	(内線)	5242
予算科目	会計企業	款	項	目	事業連番	法令根拠	地方公営企業法、水道法、合志市水道事業給水条例	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 18 年度） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（～ 年度）		

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	上水道の配水管を新しく整備したり老朽化した配水管の布設替工事等を行なう事業である。本事業は、豊富低廉な水の供給を図り公衆衛生の向上と生活環境の改善を目的として昭和37年度から事業を実施している。水道利用者数(給水件数)は、本市の人口増加に伴い増加傾向にあることから、計画的な配水管等の整備・更新等を行い安定的な水の供給を図ることとしている。 (平成28年度末に竹迫地区簡易水道及び栄地区簡易水道を上水道へ統合した)
【業務の流れ】	上水道の配水管等整備のための①測量設計委託契約及び自主測量設計 ②実施設計書の作成 ③道路占用申請 ④工事請負契約の締結 ⑤上水道配水管布設工事監督 ⑥竣工検査 ⑦支払い事務
【主な予算費目】	款)1. 資本的支出(項)1. 建設改良費(目)1. 営業設備費(節)工事請負費、委託料

(1)事務事業の振り返り・計画
 ①6年度事務事業の成果・実績
 市内全域における老朽化した配水管の布設替工事を行った。また、漏水調査等を元に漏水多発地域の配水管布設替のための設計業務委託等を行った。

②7年度計画（次年度に計画している主な内容）	③予算の主な増減の理由
市内全域の漏水多発地域における配水管布設替工事および設計業務委託を行う。	御代志土地区画整理事業C地区の配水管布設工事が完了したため減を見込んでいる。

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 上水道使用者のうち安全で良質な水道水を安定的に使用できた割合	%	
イ		
ウ		

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	463,334	563,033	661,300	431,767	579,300			
	繰入金	千円	3,969	3,807						
一般財源	千円									
(A) 事業費計	千円	467,303	566,840	661,300	431,767	579,300	0	0	0	

(3)評価の総括（成果向上の余地・事業費削減の余地）
 安定した水供給のため次年度も引き続き布設替え工事を順次行っていく。

(4)今後の事業の方向性
 廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）